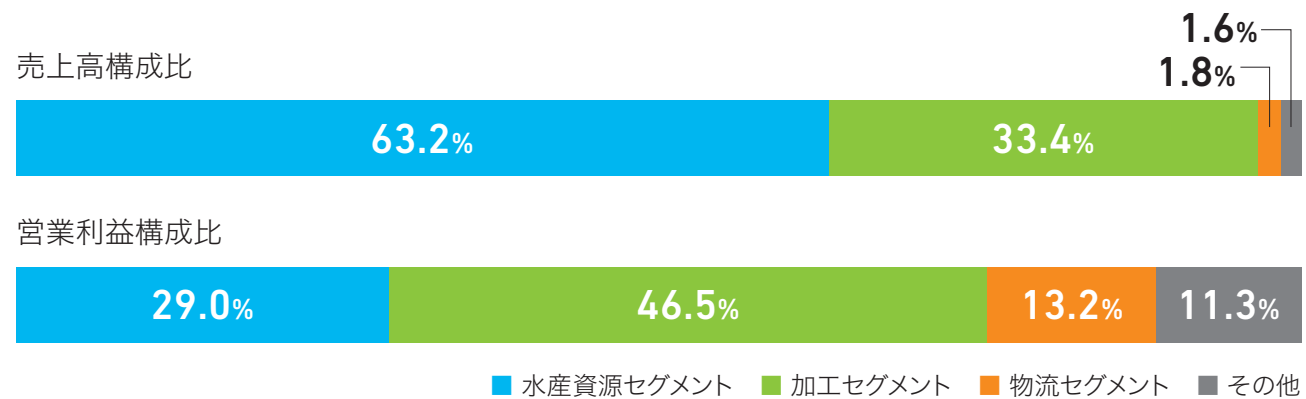


## マルハニチログループの事業 (2021年3月期実績)

マルハニチログループは、水産物と加工食品の枠組みを超えたグローバルな総合食品企業であり、製品・サービスの特性、市場および販売チャネルなどの要素を多面的にとらえて複数の事業ユニットを編成しており、主に事業類似性の観点から、それらを集約して、「漁業・養殖」「商事」「海外」「加工」および「物流」の5つを従来の報告セグメントとしていました。

今般、水産部門のグローバルに展開する調達から販売までの各ユニットのシナジーを追求し、バリューチェーンのさらなる強化拡充を促進する観点から、2022年3月期より、「水産資源」「加工」および「物流」の3区分に変更したため、2021年3月期実績につきましても、以下のとおり変更後の区分方法にもとづき記載しています。



### 水産資源セグメント

売上高(収益認識基準適用前) **5,451** 億円  
営業利益 **47** 億円

#### 主な事業内容

##### 漁業ユニット

- 底はえ縄・沖合まき網・海外まき網漁業などの「獲る漁業」

##### 養殖ユニット

- クロマグロやブリ、カンパチなど付加価値の高い魚の養殖などの「育む漁業」

##### 水産商事ユニット

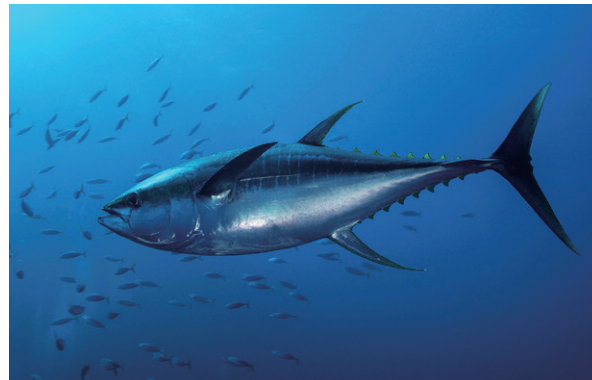
- 世界のトップトレーダー&サプライヤーとして、水産物を調達・加工・販売

##### 荷受ユニット

- 国内卸売市場で取引される水産物の効率的な市場内流通に寄与

##### 海外ユニット

- 水産・畜肉原料をタイ・中国などで冷凍食品や缶詰に加工し、世界中に販売
- ベーリング海の水産資源(スケトウダラ、カニ他)を調達・加工し、製品を北米・欧州・日本市場へ販売



### 加工セグメント

売上高(収益認識基準適用前) **2,882** 億円  
営業利益 **75** 億円

#### 主な事業内容

##### 家庭用冷凍食品ユニット

- 調達力・開発力・技術力の三位一体により、付加価値の高い冷凍食品を提案

##### 家庭用加工食品ユニット

- 缶詰製品やフィッシュソーセージなどのロングセラー商品を製造・販売

##### 業務用食品ユニット

- 調達・開発・加工におけるグループ力を結集し、多様な業態へ差別化した業務用商品を提案



##### 畜産ユニット

- 安全・安心な食肉を国内外にて調達・加工・販売

##### 化成ユニット

- 水産原料由来で開発されたDHAなどの「海の恵み」を医療・健康分野へ提供

### 物流セグメント

売上高(収益認識基準適用前) **156** 億円  
営業利益 **21** 億円

#### 主な事業内容

##### 物流ユニット

- 全国主要貿易港を中心に、約60万トンの庫腹を有する物流拠点を展開
- 水産品・畜産品・冷凍食品など低温食品を中心とする幅広い商品の保管・輸配送・通関などのサービスを提供



### その他

売上高(収益認識基準適用前) **137** 億円  
営業利益 **18** 億円

#### 主な事業内容

- 他の事業で培った強みや事業基盤などを生かし、飼料などの保管業、海運業、不動産業およびペットフードの販売業などを手掛ける

